



新しい自分と、この島で出会う

離島勤務の魅力

Special Feature 03



種子島警察署
地域課南種子交番勤務
2019年採用 巡査長

プライベートを充実させることにも 目を向けるようになりました

Q1. 離島勤務の仕事面での魅力とは。

A. 南種子交番に勤務して半年が過ぎました。前任地の鹿児島中央警察署交通課は忙しい毎日でしたが、今は比較的穏やかに勤務しています。巡回連絡で話をすると住民の方の対応が温かく、これまで先輩方が築いてきた信頼関係のおかげだと感謝しています。

種子島に来てから防犯教室や交通事故防止に関する講話にもチャレンジしています。先日、依頼を受けて高齢者の交通事故防止について講話をする機会がありましたが、皆さん真剣に聞いてくれました。こうした取組は住民の方との距離が近いからこそできることだと思います。少しでも犯罪や事故の被害者を減らせるように、取締りだけでなく予防にも力を入れていきたいと思っています。

Q2. プライベート面で変わったことは。

A. これまでは仕事に追われる毎日でしたが、プライベートを充実させることにも目を向けるようになりました。ロケットの打上げの時に発射台から近い場所で警備をしていたのですが、音がすごくて人生観が変わるほど感動しました。最近はピラティスにはまり、週一回、地元の方たちと一緒にリフレッシュしています。



離島の一番の魅力は豊かな自然です。鹿児島市内で見る景色とは全く違い、警ら中に海岸線を移動するだけで癒されます。海がきれいなので、休みの日にはマリンスポーツや釣りに誘われることも多く、自然と暮らす毎日を満喫しています。



種子島警察署
地域課西之表交番勤務
2022年採用 巡査

初めての環境で 毎日が充実しています

Q1. 離島での生活には慣れましたか。

A. 警察学校を卒業して初めての赴任先が西之表交番です。警察官としての勤務もそうですが、離島での暮らしも一人暮らしも初めてです。何も分からない状態で最初は不安でしたが、周りの先輩方のおかげで今はだいぶ慣れました。種子島は美味しい食べ物が多く、特にとれたてのイカは今まで

で一番甘かったです。たまにハンバーガーを食べたくなることはありますが、特に生活面で困ることはありません。

Q2. 仕事には慣れましたか。

A. 赴任したばかりの頃は、現場で分からないことが多く、先輩に教わりながら勉強する日々でした。他の警察署に赴任した同期と話をする、種子島は比較的事件事故が少なく、地元の方と接する機会が多いところだと感じます。同じ交番に一年先輩がいますが、事件や事故が起きても冷静に対応しています。少しでも早く現場を任せられるように先輩を見習いながら経験を積み重ねていきたいです。

Q3. プライベート面はどのように過ごしていますか。

A. 週に2回地域のバドミントンに参加して

います。もともと体を動かすことは好きでしたが、先輩に誘われてついていくうちに夢中になりました。初対面の方と話すのは苦手ですが、一緒に体を動かしているうちに自然と仲良くなれますし、地元の方々と触れ合うことで島内のことを教えてもらえます。それ以外の休みの日には、近くのきれいな海へ潜りに行ったり、釣りを楽しんでいます。自然豊かな環境の中で優しい先輩や温かい地元の方々に恵まれ、毎日が充実しています。

